

### PF ニュースでは皆様の投稿をお待ちしています！

「ユーザーとスタッフの広場」では受賞記事やPFトピックスなどのPF側からの報告だけではなく、BLで実験の合間に楽しく読めるような、ユーザー側からの自由な記事も増やしていきたいと考えています。テーマは問いません。皆様からは気軽にどしどしご投稿いただき、PFニュースがより良い触れ合いの場になるように、是非ともご協力いただければと思います。

例えば、以下のようなアイディアが実際に提案されています。

- ◆ユーザーがPFに対する個人的な意見や思いをエッセイとして綴る。
- ◆編集委員がエッセイを持ち回りで執筆する。
- ◆エッセイの上手な人を探して推薦する。
- ◆A4で一枚ぐらいの分量でPFスタッフの新人が自己紹介をする。
- ◆ユーザーが同様に自己紹介をする。
- ◆チェーン式（友達の輪式？）に次の執筆者を推薦するエッセイ記事。意外な人間関係が見えたりして面白いのではないだろうか。
- ◆失敗談、苦労話。
- ◆匿名座談会を開催して記事にする。
- ◆PF創成期の雰囲気や苦労話を執行部の先生方に執筆してもらおう。
- ◆過去の記事から、現在のユーザーが興味を持ちそうな記事をアーカイブとして掲載する。著者が現役の先生ならば現在の視点を加筆して載せるのも面白いのではないだろうか？

その他、PFについて思うこと、気が付いたこと、提案等、どしどしお寄せ下さい！自薦、他薦も問いません！積極的なご投稿をお待ちしております！

### 宛 先

〒305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1  
高エネルギー加速器研究機構  
物質構造科学研究所 放射光科学研究施設内  
PF ニュース編集委員会事務局  
TEL：029-864-5196 FAX：029-864-3202  
E-mail：pf-news@pfqst.kek.jp  
URL：http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/

### 編集後記

PFの研究施設を利用するようになって、7年近くが経ちます。右も左も分からない学生時代から助教の今に至るまで、一貫してPFでお世話になりました。実験には、PFの陽電子施設を利用して頂いていますが、当施設で得られるユニークな短パルスビームを用いることで研究が大きく発展し、今ではなくてはならない施設となっています。

さて、PFニュースの編集委員を仰せつかり、早1年半が経ちました。ビームタイムの測定の合間に何気なく読んでいたPFニュースですが、編集委員会に参加するようになって、入念な準備と闊達な議論のもとで編集作業が行われていることを知りました。こうした編集の場に参加するのは初めてのことで、若輩の私にとって貴重な経験となっています。委員会ではなかなか発言できず反省することも多いのですが、PFの情報誌として愛されているPFニュースをより良いものにしていけるよう、今後は積極的にアイデアを出していけたらと思います。編集委員の任期は残すところ半年となりました。微力ではありますが、少しでも編集のお役に立てるように努めていきたいと思っています。(K.M.)

### \*平成 28 年度 PF ニュース編集委員\*

委員長	足立 純一	物質構造科学研究所
副委員長	片山 真祥	立命館大学 生命科学部
委員	安達 成彦	物質構造科学研究所
	阿部 善也	東京理科大学理学部第一部
	宇佐美德子	物質構造科学研究所
	丹羽 健	名古屋大学大学院工学研究科
	野澤 俊介	物質構造科学研究所
	兵藤 一行	物質構造科学研究所
	満汐 孝治	東京理科大学理学部第二部

事務局 高橋 良美 物質構造科学研究所

阿達 正浩	加速器研究施設
伊藤 孝憲	日産アーク株式会社
大川万里生	東京理科大学理学部
丹羽 尉博	物質構造科学研究所
原 幸大	静岡県立大学薬学部
間瀬 一彦	物質構造科学研究所
三輪 洋平	岐阜大学工学部